

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成30年3月29日(2018.3.29)

【公表番号】特表2017-513110(P2017-513110A)

【公表日】平成29年5月25日(2017.5.25)

【年通号数】公開・登録公報2017-019

【出願番号】特願2016-557058(P2016-557058)

【国際特許分類】

G 06 N 3/10 (2006.01)

【F I】

G 06 N 3/10

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月14日(2018.2.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ニューロモーフィックモデルの開発中に監視されるアセットを備える前記ニューロモーフィックモデルのためのコンテキストフィードバックを生成することと、前記アセットが、ニューロン、シナプス、またはニューロンのネットワークのうちの少なくとも1つを備える、

前記ニューロモーフィックモデルの前記開発中に前記コンテキストフィードバックに少なくとも部分的に基づいて表現を示すためにインタラクティブコンテキストパネルを表示することとを備え、

前記インタラクティブコンテキストパネルを使用して前記ニューロモーフィックモデルの入力曲線を修正すること
によって特徴付けられる、方法。

【請求項2】

前記モデルの実行に基づいて、前記インタラクティブコンテキストパネルを更新することをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記表現がリアルタイムに発生する、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記ニューロモーフィックモデルのためのコードを更新するために、前記インタラクティブコンテキストパネルを操作することをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記インタラクティブコンテキストパネルを更新するために、前記ニューロモーフィックモデルのためのコードを更新することをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記インタラクティブコンテキストパネルが、前記ニューロモーフィックモデルのダイナミクスに関連するパラメータのコンテキスト情報を示す、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記表現が、前記ニューロモーフィックモデルにおける1つまたは複数のニューロンのレイアウト、または、前記ニューロモーフィックモデルにおけるニューロンの接続性、のうちの少なくとも1つの画像表示を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 8】

前記コンテキストフィードバックが、前記ニューロモーフィックモデルのハードウェアレイアウトに関連する情報を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記情報が、電力消費または計算負荷のうちの少なくとも 1 つを備える、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記コンテキストパネルが、前記入力曲線を操作するために指定された点を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

前記指定された点が、前記グラフのドラッグドロップの動き、テキストベースの入力、および入力操作方式のうちの 1 つまたは複数によって操作され得る、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

メモリと、

前記メモリに結合された少なくとも 1 つのプロセッサと

を備え、前記少なくとも 1 つのプロセッサが、

請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載の前記方法を実行すること

を行うように構成されている、装置。

【請求項 13】

請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載の前記方法を実行するための手段を備える、装置

。

【請求項 14】

プログラムコードを符号化した非一時的コンピュータ可読媒体であって、前記プログラムコードが、プロセッサによって実行され、請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載の前記方法を実行するためにプログラムコードを備える、非一時的コンピュータ可読媒体。